

試験問題

令和7年度 大学院 システム工学研究科 システム工学専攻
博士前期課程 入学選考 (2月期)

コース：建築コース 科目名 [都市計画]

令和7年2月15日(土)実施

システム工学研究科では、入学試験の公平性の維持と効率化を目的として、あらかじめ問題を蓄積して活用し、複数回の入学試験を実施することがあるため、試験問題は公開していません。

解答または解答例

令和7年度 大学院 システム工学研究科 システム工学専攻
博士前期課程 入学選考 (2月期)

コース：建築コース 科目名 [都市計画]

令和7年2月15日(土)実施

システム工学研究科では、入学試験の公平性の維持と効率化を目的として、あらかじめ問題を蓄積して活用し、複数回の入学試験を実施することがあるため、解答または解答例を公開していません。

出題の意図

令和7年度 大学院 システム工学研究科 システム工学専攻 博士前期課程 入学選考 (2月期)

コース：建築コース 科目名 [都市計画]

令和7年2月15日(土)実施

水辺空間のより発展的な計画のために必要な知識を確認するため、以下のことについて問うている。

- 問1. 日本国内の水辺空間の計画事例について、その空間的特徴や活用スキームについて、図解しながら説明できる能力を確認する。
- 問2. 海外の水辺空間の計画事例について、その空間的特徴や活用スキームについて、図解しながら説明できる能力を確認する。